

備前国総社宮の神輿渡御

4月29日備前国総社宮の拝殿竣工祭および春季例大祭が行われました。それに先立ち8時から神輿渡御がおこなわれ、町内からは子ども会の子供たちがはっぴを着て、また多くの人が神輿の担ぎ手として参加しました。

神輿渡御とは

神輿渡御（みこしとぎよ）とは正式には神幸祭といい、神輿の行幸が行われる神社の祭礼。多くの場合神霊が宿った神木や依り代などを神輿に移し、氏子地域内への行幸、御旅所や元宮への渡御などが行われる。

神輿が氏子地域を練り歩くことで人々の安寧を祈念します。

